



スポーツ

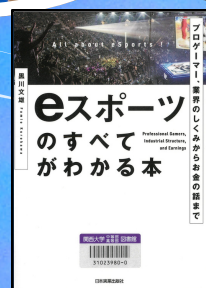


・国際理解図書通信・

スポーツと国際交流

JULY, 2026 第16号 国際理解教育部・ライブラリー

国際理解図書通信第16号では、「世界とスポーツ」について特集しています。サッカーではFIFAワールドカップ2026、バレーボールではFIVBバレーボール・ネーションズリーグ、ラグビーではネーションズチャンピオンシップ2026などが行われており、2026年は国際大会が目白押しです。観戦の中で「どんな国なんだろう」と疑問に思った人もいないでしょうか。試合やプレーだけでなく、その背景を通して世界を知りましょう！



『eスポーツの
すべてがわかる本』
黒川 文雄/著
日本実業出版社
798/¥



展示の様子：ここで紹介している本がならんでいます

『在日サッカー、
国境を越える』

木村 元彦/著
筑摩書房
783.4/¥



在日サッカー、
国境を越える
木村 元彦
Kimura Yukihiko

『フットボール de 国歌大合唱！
代表戦で楽しむ61の国歌斉唱』
いとう やまね/著 東邦出版 783.4/¥

『スポーツと国際協力
スポーツに秘められた豊かな可能性』
斉藤 一彦、岡田 千あき、鈴木 直文/編著
大修館書店 780/¥

『世界一おもしろい国旗の本』
ロバート・G.フレッソン/絵と文 小林 玲子/訳
河出書房新社 288.9/¥

『Number Sports Graphic』
2026年3月12日臨時増刊号
2026年3月26日号

『Q & A 日本の武道事典
日本の武道と世界の格闘技』

ベースボール・マガジン社/編 ベースボール・マガジン社 789/¥4

『世界と日本の民族スポーツ 世界の民族スポーツをやろう！』
寒川 恒夫/監修 こどもくらぶ/編 ベースボール・マガジン社 780/¥4

『ずるい！？ なぜ欧米人は平気でルールを変えるのか』
青木 高夫/著 ディスカヴァー・トゥエンティワン 335/¥

『自主練もドリブル塾もないスペインで
「上手い選手」が育つワケ』
小澤 一郎/著 ぱる出版 783.4/¥

『ドイツの学校にはなぜ「部活」がないのか』
高松 平蔵/著 晃洋書房 780.7/¥

交流

